

事業所名

プルミエキッズ1st

## 支援プログラム(児童発達支援)

作成日

令和6年

11月

1日

法人(事業所)理念		子ども・保護様・支援者の笑顔を大切にしたい会社を目指します。		
支援方針		ひとりひとりの子どもの発達段階や特性に合わせて、個別な支援計画を作成し、目標に向かって支援をおこないます。 また、遊びを通して様々な経験を重ねることで多様性を身につけ、お子さまの「できる!」「できた!」を支援します。		
営業時間		9時00分から18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康な生活リズムや基本的な生活習慣を身につけながら、元気な体づくりを目指します。 また、四季を感じながら戸外でのびのびと体を動かしたり、クッキング等を通して楽しみながら食育を行います。		
	運動・感覚	全身をつかった運動遊びで身体機能を高めたり、視覚、聴覚、触覚、指先などをつかった感覚遊びを支援します。(サーキット、ボール遊び、集団遊び) ダンス教室を通して、心地よさやリズムに合わせて体を動かすことで感覚を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感等の発達を促します。		
	認知・行動	身近な物や動植物の名前を覚えたり、物(生き物)を大切にすることを育めるよう、実際に見たり、触れる体験、成功体験をたくさん積み重ねていけるよう、子ども一人一人に応じたスモールステップを促します。		
	言語 コミュニケーション	自分の思いを身振りや言葉で伝えながら、お友だちとのコミュニケーションが楽しいと感じられるよう支援します。 また語彙力をつけたり、発音の練習に力を入れながら言語理解を深めます。		
	人間関係 社会性	遊びを通して玩具の貸し借りや順番待ち、片付けが身に付くように支援を行います。 他事業所との交流や地域のイベント、行事にも積極的に参加しながら、たくさんの人との出会い、ふれあいを大切にし、社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。		
家族支援		送迎時にご利用の様子を伝えたり、ご自宅での様子や困りごと等の相談援助を行います。	移行支援	就学時や進級時などの移行時にお子さまがスムーズに対応できるよう、関係機関と支援内容の共有や方向性を確認を行ったり、情報共有します。
地域支援・地域連携		地域のイベントに積極的に参加し、興味・関心を促します。 幼稚園(保育園)との情報共有を行いながら、お子さまの現状に合った支援に繋げる。	職員の質の向上	研修に積極的に参加して知識を増やしたり、日々の振り返りを全職員で行い、支援内容を話し合ったり丁寧な見直します。
主な行事等		季節の製作、川遊び、夏祭り、芋さし(芋ほり)、ハローウィン、クリスマス会、絵付け体験、消防署見学、避難対応訓練(火災、水害、地震、不審者)、外食体験など		

事業所名

プルミエキッズ1st

## 支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和6年

11月

1日

法人（事業所）理念		子ども・保護者様・支援者の笑顔を大切にしたい会社を目指します。		
支援方針		ひとりひとりの子どもの発達段階や特性に合わせて、個別な支援計画を作成し、目標に向かって支援をおこないます。 また、遊びを通して様々な経験を重ねることで多様性を身につけ、お子さまの「できる!」「できた!」を支援します。		
営業時間		9時00分から18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	年齢が上がってくるにつれて出てくる、身体や心に起きる変化にどう対応したら良いのかを一緒に考えます。 また、四季を感じながら戸外でのびのびと体を動かしたり、クッキング等を通して楽しみながら食育を行います。		
	運動・感覚	全身をつかった運動遊びで身体機能を高めたり、視覚、聴覚、触覚、指先などをつかった感覚遊びを支援します。（サーキット、ボール遊び、集団遊び） ダンス教室を通して、心地よさやリズムに合わせて体を動かすことで感覚を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感等の発達を促します。		
	認知・行動	日常生活に必要な数量や文字(平仮名)、時計をよむ等の習得の為に、お子さま一人一人に合わせた支援します。 成功や失敗などの様々な経験を積み重ねながら、自分で判断したり、行動できるよう支援します。 お子さまの得意、苦手な分野を分析したうえで療育用品を準備し、出来る力を促します。		
	言語 コミュニケーション	お友達とのコミュニケーションを通して、話す力、聞く力のスキル獲得を促します。 分からない事を尋ねたり、生活の中で必要な言葉を自分で考える力を支援します。		
	人間関係 社会性	社会に対応する為に必要なスキルの習得やSST(ソーシャルスキルトレーニング)を行いながら、相手の気持ちに気付いたり、自分の気持ちをコントロールする支援を促します。 集団活動の中で必要な力(挨拶、ルール、マナー、礼儀、感謝や謝罪)を身に付けながら、たくさんの人との出会いやふれあいを大切に、社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。		
家族支援		送迎時にご利用の様子を伝えたり、ご自宅での様子や困りごと等の相談援助を行います。	移行支援	進級時の移行時にお子さまがスムーズに対応できるよう、関係機関と支援内容の共有や方向性を確認を行ったり、情報共有していきます。
地域支援・地域連携		地域のイベントに積極的に参加し、興味・関心の広がります。 学校との情報共有を行いながら、お子さまの現状に合った支援につなげていく。	職員の質の向上	研修に積極的に参加して知識を増やしたり、日々の振り返りを全職員で行い、支援内容を話し合ったり丁寧な見直します。
主な行事等		季節の製作、川遊び、夏祭り、芋さし(芋ほり)、ハローウィン、クリスマス会、絵付け体験、消防署見学、避難対応訓練(火災、水害、地震、不審者)、外食体験など		